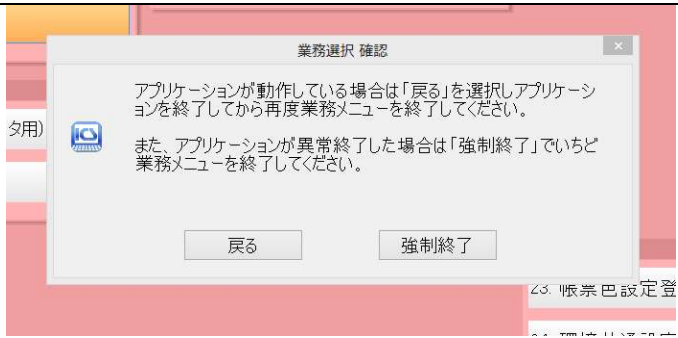
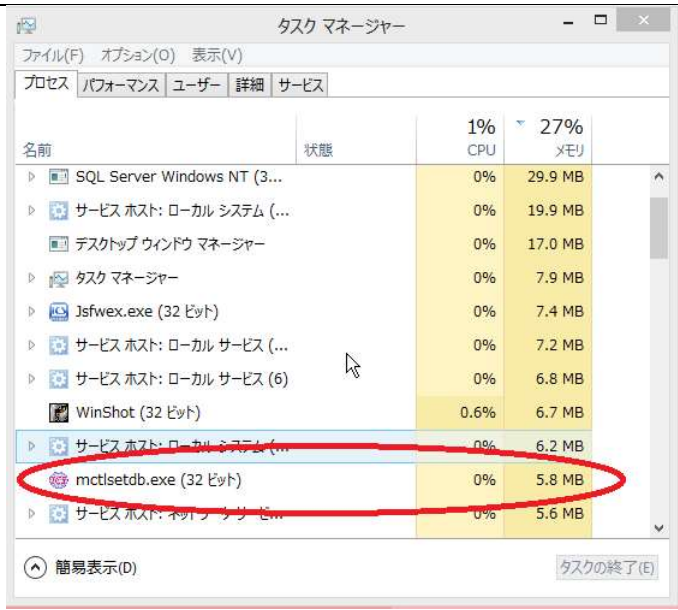


お客様各位

業務選択メニュー終了時に警告メッセージを表示する現象について

Windows10 October 2018 Update(1809)以降のOSにおいて、業務アプリケーションを終了したにも関わらず、正常に終了しきれずタスクにゴミとして常駐し、業務選択メニューを終了する時に警告メッセージを表示してしまう現象についてご報告申し上げます。

I. 現象

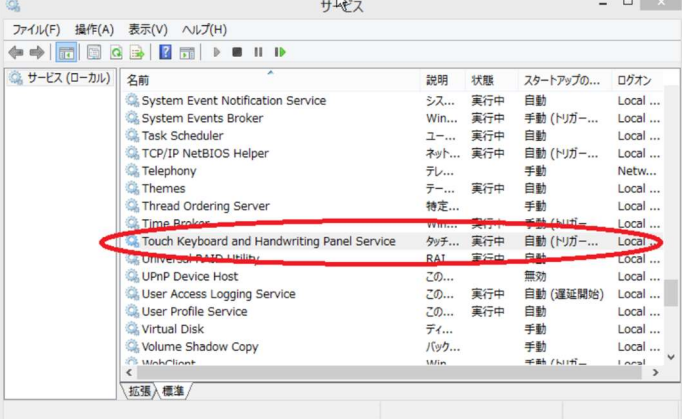
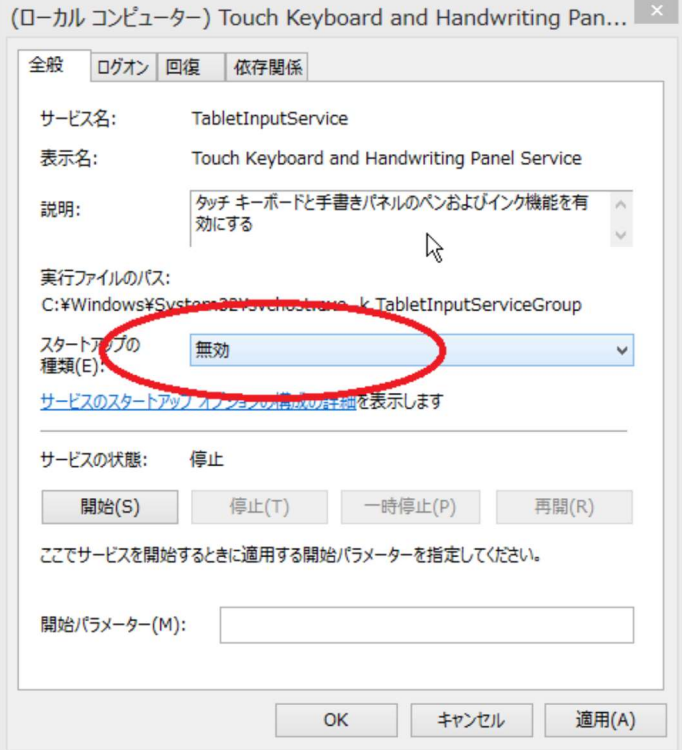
1		業務選択メニューを終了時に、警告メッセージが表示される。
2		業務アプリケーションを終了したにも関わらず、ゴーストとしてタスクに常駐してしまう事がある。

II. 対象機種

タッチパネル搭載機

III. 回避方法

タッチパネル機能（タッチキーボードと手書きパネル）を使用しないお客様は、サービスを停止する事により、本現象を回避する事が出来ます。

1	 <p>The screenshot shows the Windows Services console. The 'Touch Keyboard and Handwriting Panel Service' is highlighted with a red oval. The service is currently running and set to start automatically.</p>	サービスを開き、「Touch Keyboard and Handwriting Panel Service」を選択。
2	 <p>The screenshot shows the 'Properties' dialog box for the 'Touch Keyboard and Handwriting Panel Service'. The 'Start type' is set to 'None' (無効), which is highlighted with a red oval. The service status is 'Stopped' (停止).</p>	本サービスを停止し、スタートアップの種類を、「無効」に変更する。

ご迷惑をお掛けしますが、よろしくお願ひします。